

原子力艦 オハイオ 入港前の放射能調査結果

令和 3 年 2 月 2 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 オハイオ の金武中城港入港前の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	かつれん
(2) 調査コース	入港前調査コース
(3) 調査日時	令和 3年2月1日 08:12 ~ 09:29
(4) 調査結果	空間 2 ~ 5 nGy/h 海水 13 ~ 17 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果		参考値(非寄港時)	
(1) 調査期間		自 令和 3年 1月31日 15:00 至 令和 3年 2月 1日 15:00		自 令和 2年12月10日 13:00 至 令和 3年 1月31日 15:00	
調査結果	(2) 海軍棧橋(1号)局	空間 16 ~ 19 nGy/h		空間 15 ~ 38 nGy/h 空間 ^{※1} 22 ~ 35 nGy/h	
	No. 1	海水 7 ~ 10 cps		海水 6 ~ 14 cps 海水 ^{※1} 4 ~ 6 cps	
	No. 2	海水 7 ~ 9 cps		海水 7 ~ 11 cps 海水 ^{※1} 4 ~ 6 cps	
	陸軍棧橋(2号)局	空間 ^{※2} 8 ~ 13 nGy/h 海水 ^{※2} 3 ~ 5 cps		空間 ^{※2} 8 ~ 31 nGy/h 海水 ^{※2} 3 ~ 6 cps	
	公民館 (3号)局	空間 20 ~ 24 nGy/h		空間 20 ~ 36 nGy/h	
	対策本部(4号)局	空間 19 ~ 23 nGy/h		空間 19 ~ 35 nGy/h 空間 ^{※3} 16 ~ 37 nGy/h	

3. 天 候 晴

4. 備 考

- ※1 海軍棧橋 (1号) 局はモニタリングポスト工事のため、令和2年12月18日まで、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。
- ※2 陸軍棧橋 (2号) 局はモニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。
- ※3 対策本部 (4号) 局はモニタリングポスト機器調整のため、令和2年12月28日から令和3年1月15日まで、空間は可搬型モニタリングポストを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時

原子力艦 オハイオ 入出港日の放射能調査結果

令和 3 年 2 月 2 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 オハイオ の金武中城港入出港日の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	かつれん
(2) 調査コース	入港時調査コース及び出港時調査コース
(3) 調査日時	令和 3年2月2日 09:25 ~ 11:56
(4) 調査結果	空間 2 ~ 6 nGy/h 海水 13 ~ 17 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	
(1) 調査期間		自 令和 3年 2月 1日 15:00 至 令和 3年 2月 2日 11:30	備 考
調査結果	(2) 海軍棧橋(1号)局	空間 15 ~ 20 nGy/h	
	No. 1	海水 7 ~ 10 cps	
	No. 2	海水 7 ~ 9 cps	
	陸軍棧橋(2号)局	空間 [※] 8 ~ 13 nGy/h	
		海水 [※] 3 ~ 6 cps	
	公民館 (3号)局	空間 20 ~ 25 nGy/h	
	対策本部(4号)局	空間 19 ~ 24 nGy/h	

3. 天 候 晴

4. 備 考

(1) 米国原子力艦 オハイオ は、令和3年2月2日(火)10時9分、ホワイトビーチ海軍棧橋先端から183度2963mの地点に入港し、同日10時24分に出港した。

(2) 測定結果は、令和3年2月1日(月)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。

※ 陸軍棧橋 (2号) 局はモニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時